

第22回九州実年軟式野球大会長崎県大会実施要項

- 1 主 催 長崎県軟式野球連盟
- 2 主 管 長崎県軟式野球連盟大村支部 大村市野球協会
- 3 会 期 令和5年9月23日(土)、24日(日)
※参加チーム数によっては、大会日程が3日間となる場合がある。
(予備日9月30日(土)、10月1日(日))
※雨天時は順延もしくは予備日に延期するが、それでも試合ができない場合は、県連等と協議のうえ抽選等により決定する。
- 4 会 場 大村市野球場・東彼杵町民グラウンド(予定)
- 5 参加資格等
 - ① 所属支部の支部長の推薦を得たチームとする。
 - ② 1チームのメンバーは、監督、コーチ、主将を含め選手10名以上25名以内とする。
 - ③ 選手は、令和5年4月1日現在、50歳以上であること。
- 6 適用規則 2023年度公認野球規則及び大会特別規則を適用する
- 7 使用球 全日本軟式野球連盟公認球(ダイワマルエスM号球)
- 8 組合抽選 当支部役員立会のもと代理抽選を行う。
※大会参加申込の提出期限は、9月11日(月)
- 9 参加料 20,000円(大会当日、各会場本部に納入すること)
- 10 開会式 行わない(監督会議も行わない)
- 11 上位大会 優勝・準優勝チームは、11月18・19日に大分県で開催予定の九州大会の出場権を与える。
優勝チームは、令和6年度開催予定の全日本シニア選手権大会の出場権を与える。
- 12 試合方法
 - ① 試合は、トーナメント方式、7回戦とする。
 - ② 全試合、1時間30分を制限時間とする。(1時間30分を超えて新しいイニングに入らない。たとえ5回を終了していなくとも制限時間を優先適用する。)
 - ③ 最終回同点の場合は、2回を限度に特別延長戦(無死1,2塁、継続打順)を行い、それでも勝敗が決しない場合は9名による抽選とする。ただし、決勝戦は、勝敗が決するまでタイブレーク方式を継続する。
 - ④ 時間の区切りは、1時間30分に到着した時点で先攻チームが勝っている場合は、その裏の回まで行う。後攻チームが勝っている場合は、その攻撃中の打者が打撃を終了した時点で試合を打ち切るものとする。

- ⑤ 5回以降の得点差が7点以上の場合は、コールドゲームとする。(全試合適用)
- ⑥ 5回完了時又は制限時間を超えた時点で降雨等により試合ができない場合は、コールドゲームとする。
- ⑦ ⑥以外の場合は、特別継続試合とする。

13 競技運営上の注意

- ① 組み合わせ番号の若番を1塁側ベンチとする。
- ② シートロックは、行わない。
- ③ 打順表の提出は、第1試合は試合開始30分前、第2試合以降は前試合の1時間経過時とする。(コールドゲーム等で前試合の試合終了が早まる場合は、本部の指示に従うこと。)
- ④ 試合開始時間はあくまでも目安であり、第2試合以降は、前試合の試合終了後グラウンド整備が終わり次第直ちに試合を開始する。
- ⑤ 大会参加申込書に記載された者であっても、打順表に記載がない者は、試合に出場できない。
- ⑥ 大会参加申込書の提出後は、選手並びに背番号の変更・追加は一切認めない。
- ⑦ 用具は、全日本軟式野球連盟公認を使用すること。打者、走者、次打者、ベースコーチは、ヘルメットを着用すること。捕手は、プロテクター、レガーズ、マスク、ヘルメット、ファールカップを着用すること。
- ⑧ 試合終了後は、両チームでグラウンド整備に協力すること。
- ⑨ 主催者及び管理者は、試合中の負傷、疾病に対し応急の処置のほかは一切責任を負わない。(保険証又は保険証の写しを準備しておくことが望ましい。)
- ⑩ その他必要に応じて、全日本軟式野球連盟及び長崎県軟式野球連盟の競技規則によって適宜処理する。
- ⑪ 大会参加申込書の提出後に棄権する場合は、所属支部を通じて参加料を納入するものとする。
- ⑫ 指名打者制度を採用することができる。但し、採用の可否は、チームの判断とする。

14 大会問合せ先

長崎県軟式野球連盟大村支部 大村市野球協会理事長 中村 正之
携帯：090-4517-4562

長崎県軟式野球連盟大村支部 大村市野球協会事務局長 松添 洋介
携帯：090-4342-1777
メール：matsuzoe@e-niboshi.com